



# 富山県環境保健衛生連



県連HP

第28号

発行日 令和6年6月30日

発行者 富山県環境保健衛生連合会 会長 五十嵐 務

題字 五十嵐 務

## 第67回 富山県環境保健衛生連合会定期総会

### 第六十七回定期総会が 開催される

第六十七回定期総会は、令和六年五月二十八日（火）午後一時半から富山県市町村会館で開催された。

尾田副会長の開会宣言のあと、五十嵐会長からの挨拶があり、次いで富山県知事（代読・有賀玲子厚生部長）から祝辞があった。

来賓紹介のあと、県の施策説明で、県健康課長・石崎智雄氏より「富山県における健康課題と健康増進施策」と題して講話があった。続いて、参事・環境政策課長・九澤和英氏より「『デコ活』が目指す脱炭素と豊かな暮らし」と題して講話があった。

定足数の確認後議事に入り、令和五年度の事業報告・収支決算報告について、続いて令和六年度の事業計画（案）・収支予算（案）について原案通り承認された。

次に、第六十九回富山県環境保健衛生大会を氷見市で開催することが決定された。また、令和六年度の役員が承認された後、林副会長から閉会の挨拶があり全て終了した。



### 五十嵐会長挨拶

このたびの能登半島地震で犠牲となられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。富山県内においても住宅被害・道路・田畑の被害等が多数発生し、多くの方が被災されております。被災地域におかれましては、避難や復旧の中心としてご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。被災地域のみならず一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

富山県環境保健衛生連合会では、従来から環境衛生と保健衛生の問題に取り組んでおります。

近年、「美しい富山湾の保全活動の推進」を掲げ、「みんなできれいにせんまいけ大作戦」や地域での清掃活動を推進し、河川の上流から下流まですべての人がごみの河川や海への流出を防ぐ取組みを全県で進めて参りたいと思っております。

食品ロス削減にも取り組んでおりますが、昨年度より、スーパー等で買い物をする時に「すぐ食べるなら、手前にある商品を選ぶ」という『てまえどり』の推進に取り組んでおります。是非、「てまえどり」の普及推進にご協力をお願いします。

さらに、今年度の新規事項として、カーボンニュートラルの実現に向け、家庭での取組みを推進する「デコ活」の啓発に取り組むことといたしました。「デコ活」とは、昨年七月環境省が提唱した「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称です。

本日の講話をお聞きいただき、家庭でできる「デコ活」の推進をお願いします。

健康面の取組みでは、「人生100年時代に向けて」、「要介護（フレイル）予防」の推進を引き続き取り組みたいと思っております。その一環として、富山県の健康課題である野菜の摂取量と塩分摂取について継続して取り組んで行きたいと思っております。

このような取組みを県民一人一人が会員となっており、我々の連合会が組織をあげて取り組んでいくことにより、日本一の環境先端県、健康寿命日本一を目指すことができるのではないかなと思っております。

